

オーソン・ウェルズの オセロ (1951)

THE TRAGEDY OF OTHELLO: THE MOOR OF VENICE

メディア 映画

ジャンル

製作国 モロッコ

色彩 B&W

時間 94分

初公開日 1993/07/10

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【解説】

その完全主義を厭われハリウッドを追われたウェルズが、幾度かの撮影中断を経てヨーロッパの僻地モロッコで完成させた、四年越しの企画。52年度のカンヌ・グランプリに輝くも、短期間公開されたきり再び陽の目を見ることなく、ネガの紛失と共に永遠に埋もれたかに見えたが、20世紀FOXの倉庫にしまい忘れられていたネガが奇跡的に発見され、ドルビー仕様で修復、40年ぶりに世界の銀幕に蘇った。シェークスピアの原作世界をたわめることなく、大胆なモノクロの陰陽を駆使（冒頭、主人公オセロと妻デズデモナーの葬列をシルエットで捉える不気味な美しさ！）、短いショットのスピーディな連なりは、古典劇の映画化であることを忘れさせるスリルを醸し出す。ウェルズ自身によるオセロもさることながら、本作が最初で最後の映画出演となるアイルランドの名優M・マクラマー演じるイアゴが、全てを悲劇に導く死神めいた風貌で、実に素晴らしい。

【クレジット】

| | | |
|----------|---|--|
| 監督 | オーソン・ウェルズ | Orson Welles |
| 製作 | オーソン・ウェルズ | Orson Welles |
| 修復版製作 | マイケル・ドーソン アーニー・サックス | |
| 修復版製作総指揮 | ドナルド・M・レイブスカー エドワード・H・ストーン ジェームズ・J・トレイナー | |
| 原作 | ウィリアム・シェイクスピア | William Shakespeare |
| 脚本 | オーソン・ウェルズ | Orson Welles |
| 撮影 | アンキーゼ・ブリッツィ G・R・アルド ジョージ・ファント | Anchise Brizzi G. R. Aldo |
| 音楽 | アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ アルベルト・バルベリス | Angelo Francesco Lavagnino |
| 出演 | オーソン・ウェルズ マイケル・マクラマー ロバート・クート シュザンヌ・クルーティエ フェイ・コンプトン ドリス・ダウリング マイケル・ローレンス | Orson Welles Robert Coote Suzanne Cloutier Fay Compton Doris Dowling Michael Laurence |